令和6年度　杉並区立井草中学校　情報モラル教育　年間指導計画【中学校】(文部科学省　実践ガイダンス準拠)

G…GIGAワークブックとうきょう　①②③…学年　関連資料9

領域	分野	指導事項	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
心を磨く領域	情報社会の倫理	情報社会における自分の責任や義務について考え、行動する								③公民「基本的人権の尊重」	②保体「傷害の防止」 ①技術「情報の技術」→		
		個人の権利(人格権、肖像権など)を尊重する	①美術「美術との出会い」	②技術「情報の技術」→	③美術「肖像権と著作権の違いについて」	①学活G「自分と相手との違い」→							
		著作権などの知的財産権を尊重する	①美術「美術との出会い」	②技術「情報の技術」→	③美術「著作権について」		②学活G「著作権はなんのため？」「知的財産権をどう守る？」					③音楽「ルールを守って音楽を楽しもう」	
	法の理解と遵守	違法な行為は何かを知り、違法だとわかった行動は絶対に行わない		②技術「情報の技術」→		①②③道徳「法の順守」	②学活G「つくる」		②保体「健康な生活と病気の予防②」				
		情報の保護や取扱いに関する基本的なルールや法律の内容を知る		②技術「情報の技術」→									
		契約の基本的な考え方を知り、それに伴う責任を理解する	③公民「消費者と経済」				②学活G「写真を撮る」						
	公共的なネットワーク社会の構築	ネットワークの公共性を意識して行動する		②技術「情報の技術」→									
知恵を磨く領域	安全への配慮	安全性の面から、情報社会の特性を理解する		①学活「学校SNSルール」「情報モラル教室」 ②技術「情報の技術」→		③学活G「情報を上手に整理しよう」 ①学活G「WEBアプリやクラウドを利用しよう」	③学活G「相手に伝えるときは」「チャットの悪口、どう止める？」						③美術「ユニバーサルデザインを学ぶ」
		トラブルに遭遇したとき、主体的に解決を図る方法を知る						③公民「現代社会をとらえる枠組み」			②家庭「消費生活・環境」→	②学活G「共有する」「どこまで伝えてよいのかな」→	
		情報の信頼性を吟味できる		③保体「健康な生活と病気の予防③」							③数学「データの分析」		
		自他の情報の安全な取扱いに関して、正しい知識をもって行動できる					③学活G「どこまで写真を公開してもよいのかな」				③数学「データの分析」 ①技術「情報の技術」→	①学活G「こんなつもりじゃなかったのに」→	
		健康の面に配慮した、情報メディアとのかかわり方を意識し、行動できる		②技術「情報の技術」→	①保体「健康な生活と病気の予防①」	②学活G「生活を見直そう」→							
		自他の安全面に配慮した、情報メディアとのかかわり方を意識し、行動できる		②技術「情報の技術」→									
	情報セキュリティ	情報セキュリティの基礎的な知識を身に付ける		②技術「情報の技術」→									
		基礎的なセキュリティ対策を立てることができる		②技術「情報の技術」→									